

令和6年度事業計画

《概 要》

北九州市においては、現在、北九州市において策定中の「北九州市基本構想（素案）」の中で、彩ある「時」をつくるため、「生活を健康で心豊かにする文化芸術やスポーツの振興を図るため、多様な文化芸術資源の維持・継承・発展に取り組むとともに、（中略）これからの時代に対応した多様なライフスタイルや価値観に応える文化芸術やスポーツの振興に取り組む」としている。

当財団では、北九州市の文化芸術施策における理念や方針を尊重するとともに、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営や文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報を広域かつ幅広い層に発信し、地域文化の振興に寄与していく。

Ⅰ 文化創造事業の実施

当財団が、令和元年度から6年間の指定管理者として運営する北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設等を中心に、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

1 舞台芸術の振興

北九州市の舞台芸術の拠点施設である北九州芸術劇場において、「創る（創造事業）」「育つ（学芸事業）」「観る（公演事業）」「支える（支援事業）」をコンセプトに、市民の多様なニーズに対応した事業を実施する。

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
「Re：北九州の記憶」	[①「Re：北九州の記憶」を紡ぐ創作事業] 北九州芸術劇場創造工房 6月～2月 [②まちの記憶×劇作家養成事業] 北九州芸術劇場、市内各所 通年	地域の劇作家と共にまちの高齢者の記憶を演劇的手法で後世へ継承していく取組として、平成24年度より実施する「Re：北九州の記憶」。この蓄積をもとに、これまで生まれた戯曲から学校鑑賞作品を創作し次世代へ継承していく事業、新たに「まちの記憶」を掘り起こし戯曲化・舞台化していく2つの事業を展開するもの。 【参加アーティスト】 ①山口大器、守田慎之介 ほか ②穴迫信一、寺田剛史ほか
キタゲキローカルアーティスト協働プログラム	[創作準備] 北九州芸術劇場、市内施設 4月～9月 [稽古] 北九州芸術劇場創造工房 10月 [公演] 11月2日（土）～3日（日） 3公演	劇場と地域で活躍するアーティストとが2年間協働し、オリジナルの市民参加作品を創作する新シリーズ。舞台芸術の力を活用し“市民との交流や体験を行う”1年目、1年目の活動をもとに“市民と共に作品を創作・上演する”2年目、のうち2年目。 【ローカルアーティスト】 太めパフォーマンス（乗松薫、鉄田えみ）

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>キタ Q アーティストふれあいプログラム</p>	<p>市内小・中学校、特別支援学校、特別支援学級 9月～2月</p>	<p>第一線で活躍するアーティストと市内の学校へ出かけ、演劇・ダンスのアウトリーチプログラムを実施。未来を担う子どもたちが、舞台芸術や多様な価値観をもつアーティストと出会いふれあうことで、創造力や表現力を育み、豊かな個性を伸ばす手助けとなることを目指すもの。</p> <p>【アーティスト】 (演劇) 有門正太郎、守田慎之介 (ダンス) セレノグラフィカ、長与江里奈、太めパフォーマンス</p>
<p>人×劇場「キタキューブ」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場、創造工房 6月～1月</p>	<p>舞台芸術の力を通じた「出会い・発見・創造」をテーマに、年齢や国籍を問わず幅広い層を対象としたワークショップ・講座を実施。地域のニーズや時代に応じた多角的な企画を展開し、職場や学校、家庭などこれまでの生活圏を超え、新たな自分や価値観を発見する機会を創出するもの。</p> <p>【対象/アーティスト】 ① (演劇) シニア/多田淳之介 ② (演劇) 高校生/福田修志 ③ (ダンス) 親子/大島匡史朗 ④ (ダンス) 広く一般/大島匡史朗</p>
<p>ひとまち+アーツ協働事業</p>	<p>【プログラム①】 門司市民会館、戸畑市民会館、黒崎ひびしんホール、若松市民会館 6月～8月 【プログラム②】 小倉中央市民センター 6月～12月 【プログラム③】 北九州芸術劇場創造工房 8月～12月 【プログラム④】 北九州市立八幡図書館 10月～12月</p>	<p>芸術分野や、それ以外の施設や団体と協働し、地域が抱える課題等について、長期的なビジョンを共有しながら、その解決に向かうプログラムを実施。劇場が培ってきた専門知識やノウハウ、アーティストや舞台芸術の持つ想像力・創造性を活かし、相互理解を深めながら、人とまちの新たな魅力を引き出すもの。</p> <p>【協働先/アーティスト】 ① 市内公共文化施設/未定 ② 北九州 YMCA 学院、小倉中央市民センター/有門正太郎、今村貴子 ③ 北九州市社会福祉協議会、有門正太郎プレゼンツ/守田慎之介 ④ 北九州市立八幡図書館/守田慎之介</p>

<p>地域のアートレパートリー 創造事業</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場、リ バーウォーク北九州 9月～1月</p>	<p>劇場と市内企業・団体が協働し、オリジナルの実演芸術作品を製作し発信する事業。劇場、アーティスト、企業・団体が相互作用し「地域のレパートリーとなる独自性の高い実演芸術作品の創造」および「実演芸術の創造活動を通じた地域課題の解決」を目指すもの。令和5年度に創作した財団オリジナルの「財ダンス」を市民と共に踊り、市内外へ発信。</p> <p>【アーティスト】 太めパフォーマンス、今村貴子、青野大輔</p>
<p>キタゲキサポーター活動事業</p>	<p>北九州芸術劇場内 通年</p>	<p>これまで20年間劇場と共に活動してきた、劇場文化サポーターOB・OGを特派員と位置づけ『分かち合・発信する』をテーマに本制度を実施する。これまでサポーターとして得た知識に、観劇やワークショップの体験を重ね合わせ、特派員同士で共有し発信することで、市民と劇場との懸け橋となること、また劇場ミッションをより浸透させることを目指すもの。</p> <p>【活動例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特派員活動： 観劇やワークショップの体験後、各々の理解や新たな気づきを他者と共有し発信する ・サポーター活動： 公演時のサポートを行う
<p>高校生のための演劇塾</p>	<p>すべて北九州芸術劇場内 [①戯曲講座] 6月～7月 [②演技・演出講座] 8月6日(火)～8日(木) [③舞台技術講座(モギテク)] 8月17日(土)～18日(日)</p>	<p>高等学校芸術・文化連盟演劇部門北九州市部との共催で、高校生のための「演劇づくり」の基礎講座を実施。地域の演劇人や劇場スタッフを講師とした3種の体験型講座・講習を通して、未来の演劇人の創出および北九州地区高校演劇部のレベル向上を図るもの。</p> <p>【ディレクター】 守田慎之介</p> <p>【講師】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①山口大器 ②門司智美、寺田剛史、山口大器、飯野智子、守田慎之介 ③北九州芸術劇場テクニカルスタッフ

<p>舞台芸術表現者育成事業 「キタゲキスクール 2024」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場、創造工房 7月～2月</p>	<p>高校卒業後の若年層をターゲットに、舞台芸術を体系的に学ぶ場をつくり、地域の舞台芸術を担う次世代を養成するプログラム。国内の第一線で活躍する実演家や地域の表現者を講師に迎え、ワークショップ等の体験からアートマネジメントや文化政策などの知識習得、最終的には演劇作品の創作・発表までを行う。</p> <p>【対象】 18歳以上 25歳以下の表現活動や舞台芸術に興味がある方 【総合ディレクター】 守田慎之介 【サブディレクター】 青野大輔 【講師】 中村蓉、山口大器、多田淳之介、津村卓、泊篤志、土田英生、内藤裕敬、田上豊、北九州芸術劇場テクニカルスタッフ</p>
<p>地域コーディネーター育成プログラム</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房、市内小・中学校 11月～1月</p>	<p>劇場が培ってきた事業ノウハウを活かし、芸術文化やそれ以外の様々な分野で活動する人々を広く募り、仲間づくりを行うと共に、芸術文化を核にした地域の活性化を共に考え、実行できる人材を育成するプログラム。ワークショップ体験や他地域の事例紹介、また市内の教育現場で行うアウトリーチなどの視察も実施。</p> <p>【対象】 文化・芸術活動に興味を持つ地域住民、学童クラブ等子どもを主体に活動する従事者、行政担当者など 【アーティスト・講師】 セレノグラフィカ、有門正太郎、久保田菜々子（芸術家と子どもたち） ほか</p>
<p>創造支援事業 演カツ！！2024</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 通年</p>	<p>演劇・演舞の活動・活躍・活性＝「演カツ」の場として、劇場内の稽古場を個人または団体へ貸し出し、創造環境の支援を行う事業。地域のアーティストたちの新たな表現活動への取組や、様々な知識・ノウハウ獲得のサポートを目的として実施するもの。</p>

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等	内容等
「初級革命講座飛龍伝」	北九州芸術劇場小劇場 4月28日(日)～29日 (月祝) 2公演 ※関連ワークショップ実施	福岡県出身であり～演劇界の風雲児～として戦後演劇界に一時代を築いた劇作家・つかこうへい初期の傑作。演出は劇団 M.O.P. 主宰で、つか作品にも造詣の深いマキノノゾミ。60年代の学生運動を背景に描くエネルギー溢る青春愛憎劇が、現代に蘇る。 【作】つかこうへい 【演出】マキノノゾミ
山海塾 「海の賑わい 陸(オカ)の静寂—めぐり」リ・クリエーション	北九州芸術劇場中劇場 5月12日(日) 1公演	世界48か国でワールドツアーを行い、イギリスで最も権威ある舞台芸術賞ローレンス・オリヴィエ賞を受賞するなど、国内外で高い評価を受ける舞踏カンパニー・山海塾。「誕生」「死」といった普遍的な人間の本質に迫り、その洗練された表現と造形の美しさで観客を魅了し続ける山海塾のレパートリー作品を上演。 【演出・振付・デザイン】天児牛大
大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ2024—海外編— 「YOU ARE HERE」	北九州芸術劇場創造工房 7月30日(火)～31日 (水) 3公演	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわと連携し、小さな子どもから大人まで楽しめる世界の選りすぐり作品を上演する人気企画。鑑賞機会の限られる未就学児とその家族をメイン対象に、子どもの感性(感じる・考える)を刺激するノンバーバルな作品をセレクトし上演。
ナイロン 100℃ 49 th SESSION 「江戸時代の思い出」	北九州芸術劇場中劇場 8月10日(土)～11日 (日) 3公演	劇作家、演出家、音楽家など多方面で活躍する演劇界の奇才、ケラリーノ・サンドロヴィッチが主宰し、演劇ファンから根強い人気を誇る劇団ナイロン 100℃の新作公演。人気実力を兼ね備えた劇団メンバーのほか、公演毎に多彩な客演陣も迎え、ナンセンスで独創性に富んだ KERA ワールドを展開。 【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ

<p>音楽劇「死んだかいぞく」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 8月21日(水) 1公演</p>	<p>「死」を見つめて「生」を考える、イラストレーターであり画家、絵本作家としても人気を博す下田昌克の同名絵本を舞台化。脚本・演出は、卓越した発想力とユーモアで、奇想天外な世界観を愛情一杯に描くノゾエ征爾。子どもからシニアまで、幅広い創作で知られるノゾエが描く、子どもと大人のための音楽劇。</p> <p>【原作】下田昌克(ポプラ社の絵本「死んだかいぞく」より) 【脚本・演出】ノゾエ征爾</p>
<p>NODA・MAP 第27回公演「正三角関係」</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 9月5日(木)～11日(水) 7公演</p>	<p>80年代日本の小劇場ブームを牽引し、現代演劇界のトップランナーとして走り続ける劇作家・演出家の野田秀樹率いる人気カンパニー、5年ぶり待望の北九州公演。緻密で巧みな作品構造と大胆な演出、作品毎に話題を呼び豪華キャストらと共に、圧倒的な劇世界へと誘う。</p> <p>【作・演出】野田秀樹</p>
<p>Noism0/Noism1 金森穰/近藤良平 新作公演</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 12月22日(日) 1公演</p> <p>※関連ワークショップ実施予定</p>	<p>北九州芸術劇場では17年ぶりの公演となる、新潟市に拠点を置く日本初の公共劇場専属舞踊団、Noismの20周年記念作品。同舞踊団の芸術総監督である金森穰による新作と、彩の国さいたま芸術劇場芸術監督の近藤良平による新作にレパートリー作品を加えたトリプルビルで上演する。</p> <p>【演出・振付】金森穰、近藤良平</p>
<p>新ロイヤル大衆舎×KAAT vol.2 「花と龍」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 3月15日(土)～16日(日) 2公演</p>	<p>神奈川芸術劇場の芸術監督であり、古典から子ども向け作品まで様々なアプローチで演劇作品を創作する、劇作家・演出家の長塚圭史が手がける最新作。</p> <p>【原作】火野葦平 【脚本】齋藤雅文 【演出】長塚圭史</p>

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業連携等により、様々なジャンルの公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
【提携】 彩の国シェイクスピア・シリーズ 2nd Vol.1 「ハムレット」	北九州芸術劇場大ホール 6月15日(土)～16日(日) 2公演	故蜷川幸雄の監修・演出のもと、シェイクスピア全 37 戯曲の完全上演を目指し 1998 年にスタートしたシリーズの完結後、新たに立ち上がったシリーズ。時代を超えて響く古典戯曲の奥深さと現代的な演出で多くのファンを魅了する。 【作】 W.シェイクスピア 【翻訳】 小田島雄志 【演出・上演台本】 吉田鋼太郎 (彩の国シェイクスピア・シリーズ芸術監督)
【提携】 大体 2mm 「迷惑」	北九州芸術劇場小劇場 6月29日(土)～30日(日) 3公演	北九州を拠点に活動し、昨年結成 10 周年を迎えた大体 2mm の新作。結成メンバーでもある飯野智子の演劇生活 30 周年記念と称し、ある一夜のパーティーの物語を上演。 【作】 藤原達郎 【演出】 藤本瑞樹
【協力】 「ウーマン・イン・ブラック」	北九州芸術劇場大ホール 7月13日(土)～14日(日) 3公演	12 の言語に翻訳され、世界 40 余国で上演されているイギリス発ゴシック・ホラーの決定版。
【協力】 十三代目市川團十郎白猿襲名披露巡業	北九州芸術劇場大ホール 9月14日(土) 2公演	市川團十郎が市川團十郎白猿を襲名。市川團十郎という大名跡が 9 年ぶりに復活。 【出演】 市川團十郎、中村梅玉ほか
【提携】 空晴「新作」	北九州芸術劇場小劇場 9月21日(土)～22日(日) 2公演	人と人の関りから生じる機微を独自の世界観で丁寧に描き、日常にありそうな心温まるコメディを届ける劇団空晴。大阪の人気劇団による、5 年ぶりの北九州公演。 【作・演出】 岡部尚子
【提携】 飛ぶ劇場「新作」	北九州芸術劇場小劇場 12月6日(金)～8日(日) 4公演	北九州を拠点に結成 35 年を超える老舗劇団、飛ぶ劇場の新作公演。時代を鋭く切り取る社会性とエンターテインメント性の高さで老若男女に人気を博す。 【作・演出】 泊篤志

<p>【提携】 ブルーエゴナク「新作」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 3月7日（金）～9日（日） 4公演</p>	<p>まちを舞台にした創作や、県外での滞在製作、音楽家とのコラボレーションなど、垣根を越えた活動を展開する北九州発・ブルーエゴナクの「距離」にまつわる新作公演。</p> <p>【作・演出】穴迫信一</p>
<p>【協力】 劇団 HOTSKY 「ほおずきの家」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 3月22日（土）～23日（日） 2公演</p>	<p>北九州市出身の劇作家・演出家である釘本光が、地元門司のまちを舞台に描いた作品を、同じく北九州に所縁のある横内謙介による演出で贈る。</p> <p>【作】釘本光 【演出】横内謙介</p>

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
創造支援事業 演カツ！！2024 ＜再掲＞	(2) 学芸事業 参照	
大体 2mm ＜再掲＞	(3) 公演事業 参照	
飛ぶ劇場「新作」 ＜再掲＞	(4) 共催・提携・協力事業 参照	
ブルーエゴナク「新作」 ＜再掲＞	(4) 共催・提携・協力事業 参照	

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
第54回 北九州市ファミリー劇場 一角笛シルエット劇場	市内市民会館（門司・戸畑・ 若松、黒崎ひびしんホール、 北九州芸術劇場大ホール） 5月20日（月）～27日（月） 7公演	劇団角笛による、幻想的で色鮮やかな影絵劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供。
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月12日（水） 2公演	太夫、三味線、人形の三位一体が織りなす情緒豊かな日本の伝統芸能として、ユネスコ世界無形文化遺産にも登録された日本の伝統芸能「文楽」の公演を実施。

2 音楽文化の振興

北九州市の音楽文化の中核施設である響ホールにおいて、「創る（創造事業）」「聴く（公演事業）」「育つ（育成事業）」「支える（支援事業）」「つながる（連携事業）」をコンセプトに事業を展開し、市民に優れた音楽文化の提供を行う。

(1) 響ホール事業

ア 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
0才からの音楽会 ～オーケストラとおおきなかぶ とむし～	[本公演] 響ホール 6月8日(土)・9日(日) [地域訪問コンサート] 市内施設(調整中)	響ホール室内合奏団と響ホールとの共同企画によるオリジナル公演を実施。
0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート	[本公演] 響ホール 12月21日(土) [地域訪問コンサート] 市内小学校ほか(調整中) 12月19日(木)～20日(金)	クリスマスシーズンに、0歳から親子で楽しめるクラシックコンサートを企画制作する。子どもたちに生演奏の魅力を伝えるため、ヴァイオリニストの奥村愛が制作協力。

イ 公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等	内容等
響ホールリサイタルシリーズ ①ダン・タイ・ソン[ピアノ] ②上野通明 [チェロ] ③THE SIXTH SENSE [木管六重奏] 上野星矢 [フルート] 金子亜未 [オーボエ] 西川智也「クラリネット」 長哲也 [ファゴット] 濱地宗 [ホルン] 岡田奏 [ピアノ] ④郷古 廉 [ヴァイオリン] 横坂 源 [チェロ] 北村朋幹 [ピアノ]	[本公演] 響ホール ①6月22日(土) ②9月23日(月・振休) ③1月25日(土) ④3月2日(日) [吹奏楽楽器別クリニック] 市内吹奏楽部 ③1月26日(日)	国内外で活動する一流アーティストによる2時間のコンサート。クラシック音楽を中心に、多様なジャンルの公演を実施する。本公演のほか、③ THE SIXTH SENSE の長哲也(北九州市出身)らによる吹奏楽部楽器別クリニックを実施する。

<p>ワンコインコンサート</p> <p>①荒井里桜[ヴァイオリン] ②田中香織[クラリネット] ③徳永真一郎[ギター] ④小森輝彦 [バリトン] 森野由み [ソプラノ]</p>	<p>[本公演] 響ホール ①4月25日(木) ②8月2日(金) ③11月13日(水) ④2月14日(金)</p> <p>[地域訪問コンサート] 市民センター、 市内小学校ほか(調整中) ①4月24日(水) ②8月1日(木) ③11月12日(火) ④2月15日(土)</p>	<p>平日(昼)の響ホールを活用し、トークを交えた45分間のコンサートを実施。新たな顧客層を開拓し、クラシック音楽の魅力を伝えるとともに、本格的なクラシック音楽を聴くことができる響ホールのPRを行う。</p> <p>また、“より地域に根差し、地元色を打ち出したワンコインコンサート”を目指し、本市出身の演奏家を起用するなど(②・④)、地元演奏家の支援及び連携、そして地域の音楽文化の振興を図る。</p> <p>併せて、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指し、地域訪問コンサートを実施する。</p>
---	---	--

ウ 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>北九州市少年少女合唱団 育成事業</p>	<p>[練習] 戸畑市民会館ほか 毎週土曜日14時から</p> <p>[公演] 第50回定期演奏会 J:COM 北九州芸術劇場大ホール 12月15日(日)</p>	<p>合唱団の活動を通じて、団員の合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。</p>
<p>北九州市ジュニアオーケストラ 育成事業</p>	<p>[練習] 大手町練習場 毎月3回日曜日9時から</p> <p>[公演] 第41回定期演奏会 J:COM 北九州芸術劇場大ホール 8月25日(日) 第27回スプリングコンサート J:COM 北九州芸術劇場大ホール 3月30日(日)</p>	<p>オーケストラ活動を通じて、団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。</p>
<p>第48回北九州少年少女合唱祭</p>	<p>戸畑市民会館大ホール 7月7日(日)</p>	<p>市内及び近郊の少年少女合唱団による合唱の祭典。</p>
<p>中学校合唱講習会</p>	<p>響ホール 7月23日(火) ～24日(水)</p>	<p>北九州市中学校音楽教育研究会との共同主催にて、中学生及び合唱団のための合唱講習会を実施する。 【講師】田中安茂(合唱指揮者)</p>

合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月9日（日）	ふるさと讃歌である合唱組曲「北九州」の演奏会。 【出演（予定）】北九州をうたう会、市内少年少女合唱団、市内中学・高校合唱部、九州交響楽団、小倉祇園太鼓ほか
第45回北九州市レディースコーラスフェスティバル	響ホール 3月15日（土）	市内及び近郊の女声合唱団体が出演する合唱の祭典。
アーツスタッフ養成講座 ①ホスピタリティ・カスタマーサポート研修 ②おもてなし講座	響ホール ①5月23日（木） ②（調整中）	音楽文化の振興を担う人材育成を図る。 ①多様なサポートが必要なお客様への理解と対応方法を学ぶための研修を実施する。 ②フロントスタッフの役割やおもてなしを学ぶ公開講座を開催する。
早期教育プロジェクト 2024 in 北九州	響ホール 1月18日（土）	東京藝術大学音楽学部の講師による公開レッスンを実施する。 【講師】未定（ヴァイオリン）
地域訪問コンサート	市民センター、市内小学校ほか 通年	クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、ワンコインコンサート等の出演者による地域訪問コンサートを実施する。
ハープ研究会	[レッスン] 響ホール 月2回（40分/回）	ハープに興味を持つ市民に対し、ハープ演奏を学ぶ機会の提供を目的として実施する。
チェンバロ教室	[レッスン] 響ホール 月2回（40分/回）	響ホールのチェンバロを市民に広く周知するとともに、チェンバロ演奏を学ぶ機会の提供を目的として実施する。

エ 支援事業

市民の活動発表の場の提供等を通じて音楽活動を支援し、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
第48回北九州少年少女合唱祭 ＜再掲＞	ウ 育成事業 参照	
第45回北九州市レディース コーラスフェスティバル ＜再掲＞	ウ 育成事業 参照	
響ホールお迎えバス	響ホール 通年	貸館時に、八幡駅発のお迎えバス (9人乗り)を運行し、響ホールへ のアクセスの利便性向上を図る。 (主催者一部負担3,500円)

オ 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組む。

事業名	場所・時期等	内容等
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 通年	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡をアートのまちとして盛り上げる文化振興イベント「やはたアートフォレスト」の企画として、市立八幡図書館と連携し「朗読コンサート」を開催する。 ・都市計画、まちづくりをテーマに活動する北九州市立大学地域創生学群のゼミ生との連携企画（ワークショップや門司港でのコンサート等）を実施する。

(2)北九州国際音楽祭事業
ア 有料プログラム

事業名	場所・時期等	内容等
神尾真由子[ヴァイオリン] 上原彩子 [ピアノ]	響ホール 10月12日(土)	世界的に注目度の高いチャイコフスキー国際コンクールで優勝を果たし、世界的に活躍する二人によるデュオリサイタル。
プラネタリウム・コンサート パイプオルガン響きと星の世界 山口綾規[電子パイプオルガン]	スペースLABO 10月19日(土)	地域の財産である文化施設を活用し、プラネタリウムならではの特別な時間を演出。世界最高性能の光学式投影機器が織りなす没入感のある星空と壮大な電子パイプオルガンの響きがコラボレーションする。
監督・首席指揮者： ニコラス・チャイルズ ブラック・ダイク・バンド [英国式ブラス]	響ホール 10月27日(日)	イギリスの頂点に立つ世界的に知られた英国式の金管バンドによる演奏会。若年層の多い吹奏楽愛好者への訴求力も高く、広域からの集客が見込めることから、本市のにぎわいづくりにも寄与する。
サロン・コンサート 田所光之マルセル[ピアノ]	西日本工業倶楽部 10月31日(木)	地域の財産である国定重要文化財の西日本工業倶楽部を会場とする例年人気のコンサート。新進気鋭のピアニストによるリサイタルを開催する。
日本の伝統芸能 能×日本舞踊 時代の美～室町の幽玄 江戸の粋～	響ホール 11月16日(土)	日本の伝統芸能のうち、「能」と「日本舞踊」を採り上げ、レクチャー形式で実施。休憩時には、見学や体験ができるコーナーを設置し、鑑賞と体験、学びを集約した内容とする。
マイスター・アールト×ライジングスターオーケストラ コンサートマスター：篠崎史紀	響ホール 11月23日(土・祝)	R6 年度に 11 回目を迎える本音楽祭のオリジナルオーケストラによる名物企画。コンサートマスターは、本市出身のNHK交響楽団特別コンサートマスター篠崎史紀が務め、メンバーは、国内主要オーケストラのトップ奏者と新進気鋭の若手奏者により構成。
エフゲニー・キーシン[ピアノ]	北九州ソレイユホール 12月7日(土)	世界最高のピアニストで唯一無二の存在であるキーシンによるピアノ・リサイタル。広域からの集客が見込めることから、本市のにぎわいづくりにも寄与する。

イ 教育プログラム

未来を担う子どもたちに、音楽の素晴らしさを体験してもらい、情操豊かな人間形成の一助となることを目的に実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
中学生の鑑賞教室1・2 (教育委員会受託事業)	響ホール 10月11日(金)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、有料プログラムに出演する演奏者とナビゲーター(音楽評論家)によるレクチャー付きコンサートを実施する。
中学生の鑑賞教室3・4 (教育委員会受託事業)	響ホール 11月15日(金)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、演奏家によるレクチャー付きコンサートを実施する。
小学生の鑑賞教室	(調整中) 11月20日(水)	音楽祭出演者による訪問コンサート。“生の音楽を聴く、体感する”を主眼に実施する。演奏者による楽器や曲目の話を交えながら、分かりやすく楽しめる内容とする。
幼稚園の訪問コンサート	(調整中) 11月20日(水)	「小学生の鑑賞教室」と同様のメンバーによる訪問コンサート。楽器の話を交えるなど、園児が楽しく聴けるようプログラムを工夫して進行する。

ウ 特別プログラム

広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、公演事業では十分に行き届かない、普及、啓発、振興、教育などを担うプログラムとして展開する。

事業名	場所・時期等	内容等
ヴァイオリンが上手くなる ひみつ	響ホール 8月10日(土)	本市出身のNHK交響楽団特別コンサートマスター篠崎史紀によるヴァイオリン愛好者を対象としたレッスンを行い、その様子を一般公開する。
まるっとEnjoy! 響ホールで夏休み	響ホール 8月11日(日)	3歳以上対象で入場無料。気軽に参加して本格的なクラシック音楽鑑賞などを楽しめるイベント。響ホールと音楽祭を身近に感じてもらうことを目的に開催する。
楽しみかた聴きどころ講座 全2回	響ホール 6月23日(日) 西日本工業大学 小倉キャンパス(予定) 9月8日(日)	響ホール見学やクラシック音楽の基本的なお話、音楽祭ラインナップをもとに、楽しみ方や聴きどころを紹介する。
日本の伝統芸能 能×日本舞踊 レクチャー&ワークショップ 全4回	八幡東生涯学習センター 尾倉分館 能舞台 日程調整中(2回) こやのせ座 8月17日(土) 北九州芸術劇場大ホール ロビー 9月28日(土)	11月16日に開催する能と日本舞踊の公演をより親しみをもって鑑賞できるように、レクチャー&ワークショップを4回に渡って実施する。

プレ・ステージコンサート	響ホール 11月23日(土・祝)	開演前にオーケストラメンバーにより金管・木管アンサンブル、弦楽合奏などのプレ・コンサートを行う。
コンサート・レクチャー	北九州ソレイユホール 12月7日(土)	エフゲニー・キーシンによる公演をより深く親しみをもって鑑賞できるよう、開演前に専門家によるレクチャーを行う。
スタンプラリー	音楽祭有料プログラム会場 音楽祭期間中	3つ以上の対象コンサートのスタンプを集めた方に抽選で、出演者のサイン色紙などをプレゼントする。来場者の本音楽祭への愛着心を育て、リピーターの増加を目指す。

エ 協賛事業

本市におけるクラシック音楽文化等を盛り上げることを目的として、9月～12月に北九州市内の施設で実施されるクラシック音楽等のコンサートを対象に、北九州国際音楽祭協賛事業(冠事業)の公募を実施。

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

地域の芸術文化活動や公演の情報提供を行う。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州芸術劇場&響ホール 「情報誌Q」の発行	年3回発行 7・11・3月10日号 各90,000部	北九州芸術劇場・響ホールで行われる 公演情報をはじめ、実施事業について 紹介。
芸術文化情報センターの運営	北九州芸術劇場内	チケット&アートスペース『Q- station』及び市民ギャラリーの運 営、ホームページ等で公演の情報提 供等を行う。
北九州芸術劇場&響ホール 会員制度 「チケットクラブQ」 「KICPACメンバーズ」	—	市民により親しまれる身近な劇場・ 音楽堂を目指し、令和2年4月より 会員制度をリニューアル。 【特典】公演など劇場・響ホール事 業に関する情報の提供、チケット先 行予約、ポイント積立てによる割引 等。
北九州市芸術文化情報サイト 「かるぽー」（ポータルサイト） の管理運営	V 地域文化の情報提供 参照	

4 文化芸術活動活性化支援事業

(1)文化芸術次世代育成事業「TRY ARTs」

子どもの文化芸術環境のさらなる向上や、若者の文化芸術活動の活性化、まちの賑わいづくりに繋がる事業を対象に、経費の一部を助成する。

(2)総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者（個人・団体）のさまざまな声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行う。

II 芸術文化施設の管理

北九州市の指定管理者として、各文化芸術施設の管理を実施する。

施設名	主要施設	期間
北九州芸術劇場	大ホール、中劇場、小劇場、創造工房、芸術文化情報センター（チケット&アールスペース『Q-station』、市民ギャラリー）	平成31年4月1日から令和7年3月31日まで（指定管理）
響ホール	大ホール、リハーサル室、研修室、練習室1・2	
大手町練習場	大練習室、中練習室1・2、小練習室1～8、会議室1～3	

III 市有施設の維持管理

北九州市の指定管理者として、響ホールが入居する市有施設（北九州市立国際村交流センター）の一体的な管理運営を行う。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジアカーボンニュートラルセンター（環境局環境国際戦略課）、駐車場	平成31年4月1日から令和7年3月31日まで（指定管理）

Ⅳ 埋蔵文化財の発掘調査研究

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

事業名	遺跡名	区分	面積㎡	遺跡の概要
令和6年度 折尾土地区画整理事業（30街区）	菅原神社遺跡	発掘	2,300	集落跡
令和6年度 折尾土地区画整理事業（17街区）	遺跡名未定	発掘	1,620	集落跡
7号線（富士見工区）街路事業	遺跡名未定	発掘	1,895	集落跡
令和6年度 旦過地区土地区画整理事業	魚町遺跡第3地点3区	発掘	1,000	城下町跡
令和6年度 中貫貫弥生が丘1号線道路改築事業	貫・裏ノ谷遺跡第2地点4区	発掘	450	集落跡
志井学童保育クラブ新築工事	志井雀木遺跡	発掘	120	集落跡
長野城緑地園路整備工事	長野尾登・角屋敷遺跡	発掘	100	集落跡
長野川護岸工事（31-1）	長野角屋敷遺跡ほか	発掘	120	集落跡
横代川河川整備工事	竹下石棺群	発掘	850	集落跡
宅地造成（下石田一・二丁目）	下石田中尾遺跡、石田遺跡	発掘	3,000	集落跡
宅地造成工事（長行西二丁目）	能行遺跡	発掘	3,000	集落跡
住宅建築（下貫四丁目）	下貫遺跡	発掘	1,067	集落跡
宅地造成（東二島三丁目）	日吉神社遺跡	発掘	539	集落跡
住宅建築（上到津四丁目）	八王子古墳群	発掘	600	古墳群
旦過地区土地区画整理事業（令和4・5年度分）	魚町遺跡第3地点1区・2区	整理	0	城下町跡
中貫貫弥生が丘1号線道路改築事業（令和5年度分）	貫・裏ノ谷遺跡第2地点2区・3区	整理	0	集落跡
門司港地域複合公共施設建設事業（令和5年度分）	旧門司駅舎跡	整理	0	旧門司駅舎
共同住宅建築（山王二丁目）	山王遺跡第3地点	整理	0	集落跡
共同住宅建築（守恒本町一丁目）	守恒遺跡第15地点	整理	0	集落跡
集合住宅建築工事（室町二丁目）	室町遺跡第14地点	整理	0	城下町跡
アパート建築（横代北町三丁目）	稗田川遺跡第5地点	整理	0	集落跡
宅地造成（葛原東五丁目）	葛原（C）遺跡	整理	0	集落跡

宅地造成（上石田三丁目）	石田遺跡第7地点		整理	0	集落跡
宅地造成（高野三丁目）	高野遺跡第5地点		整理	0	集落跡
合 計		発掘 14件	整理 10件	16,661	

- 2 埋蔵文化財調査報告書の刊行
魚町遺跡第3地点1区・2区など 全8冊・8事業
- 3 埋蔵文化財に関する調査研究
年報及び研究紀要の発刊
- 4 埋蔵文化財に関する普及活動
埋蔵文化財に関する市民の理解を深める。

事業名	場所・時期等	内容等
速報展	年3回程度	最近の調査で出土した埋蔵文化財を展示する。
遺跡発掘報告会	場所：未定 令和7年3月2日（日） （予定）	令和6年度に実施した発掘調査のうち、話題性の高い遺跡などを紹介する。
現地説明会	場所・時期：未定	市民を対象として、話題性が高く重要な遺跡で発見された遺構や出土遺物について、学芸員が現地で説明を行う。
市民考古学講座	場所・時期：未定	市民を対象として、北九州市内の遺跡および遺構、遺物をテーマにとりあげ、考古学や地域の歴史について学ぶ講座を行う。
こども考古学講座	場所・時期：未定	小学生～中学生を対象に、北九州市内の遺跡や遺物に関連した工作や作業を通じて、考古学や地域の歴史を楽しく学ぶ体験型講座を行う。

5 埋蔵文化財センターの維持管理

施設名	主要施設	期間
埋蔵文化財センター	展示室、整理作業室、事務室、収蔵庫	令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

V 地域文化の情報提供

1 北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」(ポータルサイト)管理運営

市民が気軽に文化芸術に触れる機会のさらなる創出を図るため、閲覧しやすく使いやすさを備えたポータルサイトを活用。芸術文化イベント情報について、施設やジャンル・さまざまなシーンを想定した検索機能を搭載するなど、一元的に広く発信する。令和 6 年度も芸術文化に関するイベント情報発信はもちろん、SNS との連動を図り、幅広い層に向けた情報発信を行い、「アートがそばにある暮らし」を実践している市民をはじめ多くの方々に応援するポータルサイトとして運営を行っていく。

なお、「北九州市芸術文化情報誌『かるかる』」は、令和 6 年度よりポータルサイト「かるぼー」へ完全移行し、今後は「かるぼー」での情報発信を従来に増して充実させ、活用しやすい媒体として情報提供を行っていく。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を財団及び市内書店等で販売する。取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」(全 10 巻)、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」等